

アツマリツク、後ニハ枝延ビレバ葉互生ニナルナリ、モチウコギト云大也、刺多ク葉モ大ニシテ三寸ホドアリ、五寸一尺ニナルモアリ、鬼ウコギト云、食用ニハ下品也、苦味アリ、山ウコギトモ云、花實ハ同ジコト也、藥ニハ此皮ヲ采リ用ユ、藥店ニアルハ和生計也、舶來ナシ、京へハ北山ヨリ出ス、前方出ヌモノハ立惡シ、今出スモノハモノハヨシ、鬼ウコギト見ヘタリ、全體ハ根皮ヲ用ル也、

〔和漢三才圖會八十四〕五加略 和名無古木 今云宇古木略 中

按五加插枝能活、其根爲藥者、阿波丹波之產良、金剛山之者次之、

〔重修本草綱目啓蒙二十五〕五加 ムコギ和名 ウコギウコハ五加ノ唐音ト 一名金玉香草群芳譜

八角茶藥性要 十大功勞同名 老鼠刺同上 五茄抱朴子 紫棘芽茹草編 根皮一名追風

材節使同上 羽化魁藥譜 五葉木皮江都新志 白刺顛汝南史 金鹽母發明

人家ニ栽テ籬トスル者多シ、葉ハ五葉一蒂ニシテ鋸齒アリ、形人參ノ葉ニ似テ、深綠色、春嫩葉簇リ生ズ、採テ食トス、ヒメウコギト云、越前ニテハウノメト云、山中自生ノ者ハ、樹大ニシテ葉モ大ナリ、オニウコギト云、石州ニテヤマウコギト云、味劣レリ、皆夏月花ヲ簇生ス、小ニシテ白色、實モ亦簇リ生ズ、秋後葉枯レ落ツ、根皮ヲ採リ藥用トス、五加皮ト云フ、京師ニテハ北山ヨリ出ス、往年タラシキ 總木ノ皮ヲ以僞ル者アリ、白シテ刺アリ、今出ス者ハ外皮ヲ去テ色黄ナリ、オニウコギノ皮ナリト云、然レドモ庭ニ植ル五加根皮ヲ剝ギ見ルニ、形色大ニ異ナリ、故ニ自收ヲ良トス、

〔採藥錄五〕五加皮 ウカキノカハ

秋八九月ニ皮ヲ剝テ、長サ五六寸ニ切り、四五枚ヲ重テ、葉ニテ纏ヒ日乾スベシ、藥肆ニ針樣ノ五加皮ト云者ハ、總木ノ皮ニテ僞ス不可不辨、

〔倭名類聚抄二十〕櫻 爾雅注云、櫻音藥、和名太良 小木叢生有刺也、